熊本市配布文書第8号

まちづくり情報誌

12月号

かわちだより

編集：河内まちづくりセンター
〒861-5347 熊本市西区河内町船津2069-5　Tel:276-1111／Fax:276-1108

第 281 号

くまもと花博２０２３が開催されました！！

◆ まち山エリアは金峰山一帯が会場となり、様々なイベントを開催 ◆

（きんぽうマルシェ会場）

昨年3月に開催された「第38回全国都市緑化くまもとフェア」。豊かな自然を次世代に繋いでいくことを目的に、愛称を受け継いだ「くまもと花博2023」が令和5年10月28日（土）から11月26日（日）にかけて開催されました。昨年に引き続きの花畑広場、中心市街地のまちなかエリア、水前寺江津湖公園での水辺エリア、そして今年は新たに金峰山一帯を加えたまち山エリアの３エリアで、フラワーアートの展示などを通して熊本の花や自然の魅力をPRしました！

金峰山一帯のまち山エリアでは、金峰山頂上で大空に向かって飛び出すような開放感を体験できる竹を使用した大型ブランコや、有明海から金峰山を眺めるクルージングツアーなどのイベントが行われ、その中でも、河内、芳野の魅力を広くPRするため、西区金峰山エリアまちづくり事業実行委員会の主催として、金峰森の駅みちくさ館では11月4日（土）に地域の特産品の販売と地元の文化に触れることが出来る「きんぽうマルシェ」、そして岳地区では毎週土日を中心に耕作放棄地の利活用と地元の自然を体感できる「森の癒しとテントサウナ体験会」を開催しました！

（野出大神楽保存会による神楽披露（きんぽうマルシェ））

きんぽうマルシェでは地元のお店を中心に9店舗に出店いただき、当日は11月とは思えぬ温かさの中、旬のみかんや加工品、特産品の海苔、海鮮焼きなど多くの魅力ある品物が販売され、なかには売り切れる店舗が出るなど賑わいました。また、みちくさ館裏のテラスステージでは、野出大神楽保存会による神楽の披露や大将陣地区にある花峰館のフラワーアーティスト、髙木礼子氏によるフラワーアレンジメントのライブパフォーマンスも行われ、こちらもたくさんの方に見学いただき、地元の伝統文化に触れていただくことができました。マルシェには最終的に約600名の方にご来場いただき、会場一帯がたくさんの笑顔で溢れました。

もうひとつのイベント、テントサウナ体験会では東海大学の学生ボランティアスタッフ協力のもと、予約制にて午前と午後それぞれ2組ずつ、1日計4組（最大16名）を受入れ、参加者はサウナで体を温めた後、湧水を使った大型プールに入ったりして、金峰山の麓、自然の中で本格的なサウナが体験できるということもあり、非日常をゆっくりと存分に満喫されていました。

（テントサウナ内部の様子）

約1か月間にわたり行われたくまもと花博2023ですが、この期間に多くの方が熊本市以外からもこの河内、芳野校区にお越しいただきました。まちセンとしても、今回の事業を次の地域活動に活かしていくべく、地域の方々と振り返りながら、今後の取組みに繋げて参りたいと思います。期間中、事業にご協力いただいた地域の方々、出店者、そして学生ボランティアスタッフの皆さん、本当にありがとうございました！

河内公民館ＨＰでも<u>かわちだより</u>はご覧いただけます！

地域・学校連携事業「海辺の生物調べ・おれんじしょっぷ」を行いました！

令和5年10月27日（金）、毎年恒例の地域と学校との連携事業である「海辺の生物調べ」を行いました。河内小、芳野小の児童が参加したこの取組みでは、7月に行われた「川辺の生物調べ」に引き続き、地元の自然に親しんでもらい、地域に誇りを持ってもらいたいとの思いから行っているもので、今年は河内小より5年生21名、芳野小より5年生15名が参加しました。ひのくにベントス研究所の森所長を講師に招き、児童は説明を聞いた後、潮が引いた干潟に入り、貝やヤドカリ、小魚などを捕まえ、それがどういった環境に棲む生き物なのかを調べ、改めて地元の自然の豊かさを確認していました。最後には、今後もこの海が豊かであるよう願いを込めながら、事前に作ったＥＭ団子を横一列になって有明海に向かって投入しました。

（海辺の生物調べでのEM団子投入の様子）

そして、令和５年11月11日（土）には、これまで培ってきた知識や体験を活かしながら地域の特産品であるみかんや海苔を販売する「おれんじしょっぷ」を熊本城桜の馬場城彩苑にて行いました。澄み渡った秋晴れのもと、参加してくれた児童は、地元農協、漁協よりご提供いただいたみかん（夢の恵）約200袋と焼き海苔など約80セットを地元のＰＲを含め、元気よく販売しました。この日城彩苑に来場されていた方の半数以上は台湾などを中心とした外国の方々でしたが、児童たちは物怖じすることなく、簡単な英語と身振り手振りを交えながら積極的に声をかけていました。また、販売の途中には、熊本城おもてなし武将と一緒にステージに上がり、特産品や自分たちが住んでいる河内町についてＰＲした結果、多くの方に購入いただき、なかには昨年も購入し美味しかったので今年も買いに来たとおっしゃる方もいらっしゃいました！そして予定時間よりも１時間早くみかん、海苔ともに完売となり、最後はみんな笑顔で拍手をして販売を終えました！

PTAや親師会などの地域住民や学校の協力のもと、5月の親ホタルの採取から始まったこの事業で、子どもたちが今回体験したことを通し、改めて地元の良さに気付き、そして、将来河内町のために誇りを持って活動してもらえるよう願うばかりです。

（おれんじしょっぷでの販売の様子（熊本城桜の馬場城彩苑））

「芳野コミュニティセンター運営協議会」が開催されました

令和5年11月2日（木）、芳野コミュニティセンターにおいて、本年度2回目の「芳野コミュニティセンター運営協議会」が開催されました。今回は事務局より、令和8年度からの工事が計画されている芳野コミュニティセンター大規模改修について、改修案の説明や芳野校区住民の方を中心に6月から7月にかけて実施された「芳野コミュニティセンター大規模改修に向けたアンケート」の報告などが行われました。会議では、工事期間中のコミセン利用や1階のレイアウト変更や用途に関する意見や質問、高齢者への配慮に関する要望などがありました。今後は、これまで以上に地域の皆さんにとって誰でも気軽に安心して利用できる施設となるよう今後の計画を進めていくことになります。

（芳野コミュニティセンター運営協議会の様子）

かわちだよりは熊本市公式ＬＩＮＥでもご覧いただけます！友達追加よろしくお願いします！

今月の行事・お知らせ

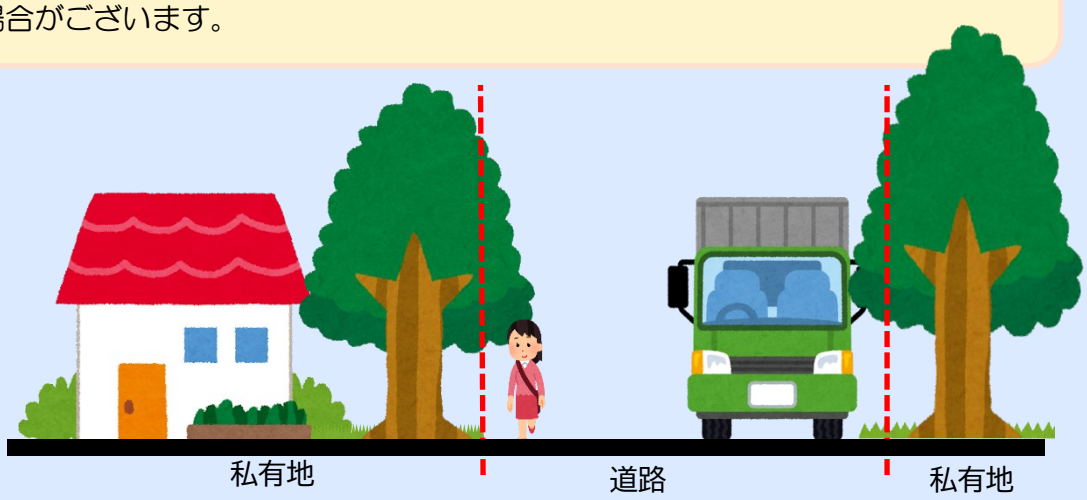
西部土木センターからのお知らせ

『私有地から道路にはみ出している樹木等は適切な管理をお願いします！』

私有地の樹木等は、道路(公共施設)にはみ出さないよう剪定を行い、また枯死等により倒木の恐れがある場合は早急に伐採をお願いします。道路にはみ出している樹木等を発見した場合は、職員が訪問し、指導を行います。尚、道路へはみ出した樹木や倒木に通行車両が衝突するなどの路上事故が発生した場合は、所有者の責任が問われる場合がございます。

詳細はコチラ

熊本市　樹木　道路



【問い合せ先　西区土木センター　総務課☎096―355-2939　維持課　☎096－355－4578】

▼ひまわりカードが新しくなります！

令和5年12月診療分からこども医療費助成対象を高校3年生相当（満18歳到達後の3月末日）まで拡充し、全対象者のくすり代が無料になります。

新しいひまわりカード（橙色）は、11月下旬までに郵送されます。12月からは、橙色のひまわりカードをご使用ください。

▼年末・年始のごみ出しについて

	12月28日	29日	12月30日～1月3日	4日	5日
	木	金	土～水	木	金
河内校区	燃やすごみ	×	×	燃やすごみ	プラ 埋立ごみ
芳野校区	ペットボトル 特定品目	燃やすごみ	×	資源物	燃やすごみ

※詳しくはごみ・資源収集カレンダーをご覧ください。

ごみ・資源収集カレンダーは、河内まちづくりセンター河内総合出張所または芳野分室で配布しています。

※スマートフォンをお使いの方は、カレンダー表紙の「ごみ分別アプリ」もご利用ください。

▼高齢者総合相談（利用料は無料です）

日時：12月26日（火）午後2時～3時

場所：河内まちづくりセンター

河内総合出張所1階　ロビー

◎来所によるご相談以外にも、訪問相談も行っています。

高齢者支援センターささえりあ金峰

☎096-277-2588

▼行政相談

日時：12月21日（木）午後1時～3時

場所：河内まちづくりセンター

河内総合出張所３階　第2会議室

◎行政に関することのほか、気軽にご相談ください。

（担当課：河内総合出張所　☎ 096- 276-1111）

※人権相談は、毎月第2･4水曜日

午後に西区役所で実施しています。

地域の情報を求めています。ふるってお寄せください！（河内まちづくりセンター：電話276-1111まで）

【河内の地誌】⑥「大多尾」

稲津　暢洋さん（熊本博物館）

「おおたお」という地名は宇城市にもあります。宇城市の「おおたお」は室町時代に大多和（おおたわ）という表記で記録が残っています。多和（たわ）とは山の尾根の窪んで低くなった所を表します。昔は山の向こう側に越えた所を「たわ」や「とう」と呼びました。峠に由来する地名です。「大多和（おおたわ）」→「大多尾（おおたお）」と変化したのでしょう。

大多尾にある聖徳寺本堂の裏手の林に石の塊で積み上げられた丸い井戸が残っています。その井戸は水源として使われていました。このように標高の高い所に水源があるのは不思議です。

清内（ぜいない）には、お地蔵さんがあります。そのお地蔵さんには一首の和歌が刻まれています。

をくやまに　人のあしきハ　なきものを
人のあしき我(が)　あしき也(なり)け里(り)

この和歌は今から約二百五十年前の明和六年に作られたものです。このような和歌を作る人が大多尾にいたということになり、地域の方々が和歌に対する知識をもっていたことが分かります。

明治七年に調査された「飽田郡村誌」に大多尾の「梨」について書かれています。「屋敷梨」という名称で特産品であったと言われています。大多尾地区には地梨の古木が残っていると伝わっていますが、現存するのでしょうか。出羽（いづるは）地区には樹齢二百年～三百年といわれるモッコクの木があります。河内にはこの他に船津地区に河内晩柑の原木が残っています。河内の特産であるみかんや梨の原木が残っていることは非常に珍しいことです。

※写真は大多尾日吉神社の藤棚です。毎年、美しい花を咲かせています。

じんけんコラム　ホッと♡スペース

ひとにやさしい、じぶんにやさしい
あたたかい話題をとどけます！

１２月４日～１０日は、人権週間です

国際連合は、昭和23年12月10日に世界人権宣言を採択し、昭和25年には、世界人権宣言が採択された日である12月10日を「人権デー」と定めました。

昭和24年以降、毎年「人権週間」を中心に各地でさまざまな啓発活動が行われており、本市では今年も人権啓発作品の表彰や作品展示などのイベントを実施します。

入賞作品の展示（最優秀賞・優秀賞）
展示場所：市役所１階 ロビー
展示期間：１２月１日（金）～８日（金）
※土・日曜日を除く

公民館の展示（担当校の児童生徒の入賞作品）
展示場所：河内公民館ロビー
展示期間：１２月１日（金）～８日（金）
※月曜日を除く

〔令和５年度絵・ポスターの部・小１最優秀賞
出水小学校　１年　福島うらら　さん〕

申込・お問い合わせは河内公民館【電話２７６－０１３３】まで。

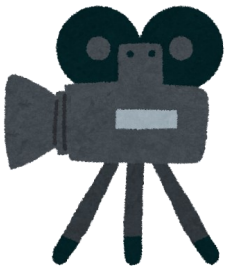
河内公民館からのお知らせ

１２月募集の主催講座のご案内

映画鑑賞会「青い山脈」

多目的ホールが映画館に！昭和３８年（１９６３年）に発表され大人気を博した映画、「青い山脈」を上映します。吉永小百合さん、浜田光夫さん、高橋秀樹さんなどが若々しく躍動する姿を見ながら懐かしい青春時代を思い返してみませんか。

日　時：令和６年１月１３日（土）午前１０時～正午
場　所：河内公民館多目的ホール
参加費：無料
対　象：１８歳以上（高校生不可）５０人程度
申　込：１２月２０日（水）まで電話で申込
※生きがい学級生はお申し込みの必要はありません。



「河内の海苔を学ぼう！味わおう！」

河内の特産物「海苔」が製品になるまでの流れや、海苔のもつ栄養、生産者の方々の思い等を知ることで、「海苔」や「河内町」をもっと好きになってほしいというねらいで企画した講座です。猿渡洋一さん、水産振興センターの皆さんにお世話になります。

日　時：令和６年１月２１日（日）午前１０時～正午
場　所：猿渡さんの海苔加工工場・河内公民館大会議室C
参加費：お土産海苔代５００円
対　象：小学生以上（中学生以下保護者同伴）１５人
申　込：１２月２０日（水）まで電話で申込（抽選）

「オンラインでつながろう」（12月）

期日：１２月２８日（木）　時間：午前１０時～　※１時間程度
場所：①河内公民館ホール　②芳野コミセンホール
③自宅等、zoomが使用できる場所
内容：「河内元気体操」「季節の歌」「今月のお話」等
（予定）「今月の健康体操」講師：小野浩和さん（熊本市文化スポーツ財団）
対象：どなたでも　準備物：動きやすい服装、飲み物、タオル　参加費：なし
申込：１２月２１日（木）までに河内公民館へ電話でお申し込みください。

子育てサークルかわち（１２月）

【内容】クリスマス会

◆期日　１２月２１日（木）午前１０時～　◆対象　乳幼児と保護者７組程度　（先着順）
◆場所　河内公民館多目的ホール　◆参加費　無料
◆申込　１２月１３日（水）までに地域の主任児童員、河内公民館まで
共催：河内芳野校区民生委員児童委員協議会・河内公民館　協力：西区保健こども課

申込・お問い合わせは河内公民館【電話２７６－０１３３】まで。

図書室からDecember 開室時間 午前9時30分～午後5時

12月						
月	火	水	木	金	土	日
○ はお休み				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

なにかと慌ただしい季節となりましたね。「もういくつ寝ると～」と歌の歌詞にもありますが、最近はクリスマスまでをカウントダウンしながらカレンダーをめくる「アドベントカレンダー」もよく見かけます。日めくりになっていて、開けるとお菓子やおもちゃなどが出てくるカレンダーです。

また、日本には次のような言葉もあるそうです。

太陽が最も弱まり、その後回復していく冬至を「一陽来復（いちようらいふく）」と表現します。「一陽来復」には、冬が終わって春になるという意味や、良くないことが続いた後、ようやく幸運が向いてくるという意味があります。

（『三越伊勢丹 日本の年中行事 暮らしアルバム』
三越伊勢丹/著　マガジンハウスより）

１２月になると、ワクワクしたりソワソワしたり、楽しい気分になりますね。そんな年末年始に役立つ本を図書室に探しに来てください。

１２月２８日（木）は室内整理日のため休室、
１２月２９日（水）～１月３日（水）までは休館日です。

玉名市の図書館が利用できるようになりました

熊本市と玉名市は図書館サービスの協定を締結し、１１月１日から双方の住民が図書館等を相互に利用することができるようになりました。

【熊本市にお住まいの方が玉名市の図書館等を利用する場合】

玉名市の市民図書館、岱明図書館、横島図書館、天水図書館のいずれかで、図書館カードを作成するとご利用できます。返却については玉名市のどこの図書館等でも可能です。

【玉名市にお住まいの方が熊本市内の図書館等を利用する場合】

熊本市にの図書館等で図書館カードを作成するとご利用できます。返却については、熊本市内のどこの図書館等でも可能です。

～ご利用の際の注意～

カード作成時には、住所・氏名の確認できる証明物（運転免許証など）を持参してください。貸出期間や貸出冊数などのルールは、貸し出した自治体のルールに従ってください。

～返却先～

熊本市の図書館から借りた本は熊本市の図書館に返却、玉名市の図書館から借りた本は玉名市の図書館に返却をお願いします。お間違いの無いようご注意ください。また、開館時間以外は各館に備え付けてある返却ポストへお願いします。

～相互利用の対象外～

電子図書館は様々な制約があり、相互利用の対象外となります。それぞれの自治体の電子図書館を引き続きご利用ください。

申込・お問い合わせは河内公民館【電話２７６－０１３３】まで。